

# 令和六年度 准看護師入学試験問題 国語 問題用紙

一、次の文章を読み、後の問いに答えなさい。但し、字数制限のある問題はすべて句読点・記号を含むものとする。

国語の長文問題は著作権の関係により公開できません

問 1 傍線アゝカのひらがなを漢字に、漢字をひらがなに直しなさい。

問 2 (A) (D) に入る最も適切な語句をそれぞれ次から選び、記号で答えなさい。ただし、同じものを二度使うことはできません。同じものが二つ以上あった場合、それらのすべてを不正解とする。

ア たとえば                      イ すなわち                      ウ そして                      エ しかし

問 3 空欄 (a) (c) に入る一字の漢字をそれぞれ本文中より抜き出しなさい。

問 4 傍線部①「初めてこの絵を見たとき、私は思わず『これはいつごろ描かれたものなのでしょうか』と訊ねていた。」とあるが、その理由を述べた次の文の空欄(ア)に適する部分を二十六字で、また、空欄(イ)に適する語句を三字で、これよりあとの本文中より抜き出しなさい。ただし、空欄(ア)については、抜き出した部分の初めの五字を解答欄に書きなさい。

(ア) は、(イ) によって初めて記述されたというのが、科学史の定説だったから。

問 5 傍線部②「まさか」が修飾する部分をあとのアゝオから一つ選び、記号で答えなさい。

ア あのダーウィンよりも                      イ ずっと                      ウ 以前である                      エ などということが                      オ ありえるだろうか

問 6 空欄 (d) (g) には、「個体」か「系統」かのいずれかが入る。「個体」を(あ)、「系統」を(い)として、その組み合わせとして正しいものをあとのアゝオから一つ選びなさい。

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | d | あ | e | い | f | あ | g | い |
| イ | d | い | e | あ | f | い | g | あ |
| ウ | d | あ | e | あ | f | い | g | い |
| エ | d | い | e | い | f | あ | g | あ |
| オ | d | あ | e | い | f | い | g | あ |

問 7 空欄（③）に入る比喩表現として最も適切なものを、あとのア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 差しはさまれている      イ 混ぜ合わされている      ウ 散りばめられている

エ 折り畳まれている      オ 溶かし込まれている

問 8 傍線部④「ヘッケルに先立って少なくとも250年前」に関する記述として正しいものを、あとのア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 筆者が見たタントが描かれた。

イ 言い伝えによれば、筆者が見たタントに描かれている思想が最初に形作られた。

ウ ダライ・ラマ5世がチベットを支配した。

エ ダーウィンが『種の起源』で進化論を提唱した。

オ インドのアーユルヴェーダ医学が仏教とともにチベットにもたらされた。

問 9 空欄（⑤）に入る語句を、「― ※ ―」より前の本文中より七字で抜き出さない。

二、次の熟語の構成として適当なものをあとから選び、記号で答えなさい。

① 温厚      ② 画質      ③ 当然      ④ 耐熱      ⑤ 抑揚

ア 対になる意味の漢字が重なったもの

イ 似た意味の漢字が重なったもの

ウ 上の漢字が下の漢字を修飾するもの

エ 上の漢字が動作を表し、下の漢字がその目的語を表すもの

オ 下に接尾語がついたもの

三、次の①②はその類義語、③④⑤はその対義語の二字熟語となるようにあとのア～オから選び、それぞれの二字熟語と同じ順序で記号で答えなさい。

① 苦境      ② 残念      ③ 横柄      ④ 演繹      ⑤ 明瞭

ア 遺      イ 帰      ウ 昧      エ 憾      オ 局

カ 難      キ 納      ク 虚      ケ 曖      コ 謙

四、次の①～⑤の空欄に入る漢字として最も適当なものをあとのア～コからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- |        |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| ① 合□連衡 | ② □坤一擲 | ③ 一□同仁 | ④ 疑□暗鬼 | ⑤ 画□点睛 |
| ア 竜    | イ 決    | ウ 従    | エ 視    | オ 勘    |
| カ 心    | キ 備    | ク 周    | ケ 乾    | コ 愚    |

五、次の各問いのことわざ・故事成語の意味として適当なものをあとのア～オからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 船頭多くして船山に登る
- ② 果報は寝て待て
- ③ 魚心あれば水心
- ④ 李下に冠を正さず
- ⑤ 臥薪嘗胆

ア 相手の出方しだいでこちらの応じ方が決まること。

イ 誤解される紛らわしい行為はさけるべきであるということ。

ウ 幸福の訪れは人間の力ではどうすることもできないから、焦らずに時機を待てということ。

エ 目的を達成するために苦勞を耐え忍ぶこと。

オ 指図する人が多過ぎるとかえって統率がとれず意に反した方向に物事が進んで行くこと。